



平成 30 年 7 月 25 日
総 務 局

映画「めぐみー引き裂かれた家族の 30 年」上映会 の開催について

北朝鮮当局による拉致は、わが国の主権に対する侵害であり、重大な人権問題でもあります。

都民の皆様が、拉致問題への認識を深め、拉致問題の悲劇を心から理解していただく一助となるように、映画「めぐみー引き裂かれた家族の 30 年」上映会を開催いたします。

午後と夜間の 2 回上映しますので、仕事や学校帰りなど、多くの都民の皆様の御来場をお待ちしております。

記

- 1 実施日時 平成30年9月6日（木曜日）
①午後3時から午後4時45分まで（開場午後2時30分）
②午後7時から午後8時45分まで（開場午後6時30分）
※ 各回は、同じ内容です。
- 2 会 場 都議会議事堂1階 都民ホール
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」徒歩1分
- 3 次 第 (1) 主催者挨拶
(2) 拉致問題の解説・政府の取組
(3) 映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」
上映（90分）
※ 来場者にブルーリボングッズを配布
- 4 主 催 政府拉致問題対策本部、東京都
- 5 参加方法等 ○入場無料／事前申込不要／当日会場先着順（各回200人）
○託児あり／要事前申込（8/30㉞03-5388-2588人権部人権施策推進課まで）
／対象：6か月以上の未就学児（各回5人まで）



映画「めぐみー引き裂かれた家族の 30 年」のストーリー

1977年11月15日朝、いつものように学校へ出かけた、当時13歳、中学1年生の女の子が、夕方、学校からの帰宅途中に突然姿を消しました。

横田さんご一家の平和だった日々は、その瞬間から一変し、あらゆる事態を想像しながら、無事を祈り、帰ってこない娘めぐみさんを捜し続けることになりました。その実態が〈北朝鮮による拉致事件〉という途方もないものとは思ひもしないで・・・。

それから30年。怒りや悲しみに包まれながらも、めぐみさんのご両親はめぐみさんの生存を信じ、めぐみさんを取り戻すための果てしない闘いの日々が続いているのです。

その凛々しくも強く懸命な姿は多くの人の共感呼び、日本政府だけでなく、多くの国を動かすまでになりました。この映画では、その様子が克明に描かれています。

製作総指揮：ジェーン・カンピオン 監督：クリス・シエルダン&パティ・キム

2006年／アメリカ映画 原題：ABDUCTION

【問合せ先】

総務局人権部人権施策推進課

電話 03-5388-2588